

モニタリング結果報告書

平成 2 0 年 8 月

モニタリングの対象となる施策目標	健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること
------------------	------------------------------------

1. 政策体系上の位置付け

基本目標	I	安心・信頼してかけられる医療の確保と国民の健康づくりを推進すること
施策目標	1 2	健康危機管理を推進すること
施策目標	12-1	健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること
個別目標 1		健康危機管理体制を整備すること
		(主な事務事業) ・健康危機管理体制の整備
個別目標 2		地域における健康危機管理体制の確保を図ること
		(主な事務事業) ・健康危機管理支援ライブラリーシステム事業 ・健康危機管理保健所長等研修事業

施策の概要（目的・根拠法令等）

1 目的

公衆衛生上の緊急事態やテロリズム等国民の生命、健康の安全を脅かす事態に対して迅速かつ適切に対処することを目的として、厚生労働省及び地域における健康危機管理体制を整備する。

2 根拠法令等

- 「厚生労働省健康危機管理基本指針」（平成 9 年 1 月事務次官決裁）
- 「厚生労働省健康危機管理調整会議に関する訓令」（平成 1 3 年 1 月厚生労働省訓第 4 号）
- 「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」（平成 6 年 1 2 月厚生省告示第 3 7 4 号）

【参考】厚生労働省ホームページ

- 「厚生労働省健康危機管理基本指針」（平成 9 年 1 月事務次官決裁）
<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/kousei/kenkou/sisin/index.html>
- 「厚生労働省健康危機管理調整会議に関する訓令」（平成 1 3 年 1 月厚生労働省訓第 4 号）
http://www.whoirei.mhlw.go.jp/cgi-bin/t_docframe2.cgi?MODE=tsuchi&DMODE=SEARCH&SMODE=NORMAL&KEYWORD=%8A%B4%90%F5&EFSNO=109&FILE=FIRST&POS=0&HITSU=3
- 「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」（平成 6 年 1 2 月厚生省告示第 3 7 4 号）
<http://www.mhlw.go.jp/topics/2003/10/tp1030-2.html>

主管部局・課室	大臣官房厚生科学課
関係部局・課室	健康局総務課地域保健室

2. 施策目標に係る指標

施策目標に係る指標 (達成水準/達成時期) ※【 】内は、目標達成率(実績値/達成水準)					
	H15	H16	H17	H18	H19
1 健康危機管理調整会議の定期開催 件数(単位:回) (月2回/毎年度)	24 【100.0%】	24 【100.0%】	24 【100.0%】	24 【100.0%】	24 【100.0%】
2 健康危機管理調整会議の随時開催 件数(単位:回) (一)	2	3	2	1	3
3 健康危機管理支援ライブラリーシ ステムへのアクセス件数(単位: 件)(一)	6,272	10,278	15,309	30,287	52,425
4 健康危機管理保健所長等研修の受 講者数実数(単位:人) (一)	260	291	285	232	190
(調査名・資料出所、備考) ・指標1及び2は、大臣官房厚生科学課の調べによる。 ・指標3及び4は、国立保健医療科学院の調べによる。 ・備考:すべての指標は、実績数を記載している。 【参考】 ・健康危機管理調整会議は、健康危機管理担当部局における健康危機管理に関する取組 についての情報交換を行うとともに、迅速かつ適切な健康危機管理を行うための円滑な 調整を確保することを目的としている。 ・健康危機管理支援ライブラリーシステムは、地域における健康危機管理事例への対応 等を支援することを目的として、健康危機管理における平時、有事、事後の各時期にお いて必要とされる健康危機に関する情報を地方公共団体に提供するためのシステムであ る。 ○健康危機管理支援ライブラリーシステム http://h-crisis.niph.go.jp/hcrisis/index.jsp					

3. 個別目標に係る指標等

個別目標1 健康危機管理体制を整備すること					
個別目標に係る指標 アウトプット指標 (達成水準/達成時期) ※【 】内は、目標達成率(実績値/達成水準)					
	H15	H16	H17	H18	H19
1 健康危機管理調整会議の定期開催 件数(単位:回) (月2回/毎年度) ※施策目標に係る指標1と同じ。	24 【100.0%】	24 【100.0%】	24 【100.0%】	24 【100.0%】	24 【100.0%】
2 健康危機管理調整会議の随時開催 件数(単位:回) (一) ※施策目標に係る指標2と同じ。	2	3	2	1	3
(調査名・資料出所、備考) ・指標1及び2は、大臣官房厚生科学課の調べによる。 ・すべての指標は、実績数を記載している。 ・備考:随時開催時のテーマ 平成15年度 重症急性呼吸器症候群について(4月) 高病原性鳥インフルエンザ対策について(3月) 平成16年度 新潟県等における急性脳炎の発生について(10月) 新潟県等における急性脳炎の発生について(10月) 愛知万博について(3月)					

平成17年度	茨城県における鳥インフルエンザ事例について（6月）
平成18年度	石綿の健康被害と対策について（7月）
平成19年度	中国における鳥インフルエンザの人から人への感染疑いについて （12月）
	中国産ギョウザが原因と疑われる健康被害事例について（1月）
	緊急事態発生時の報告の徹底について（2月）
施策目標・個別目標を達成するための主な事務事業の概要	
事務事業名	健康危機管理体制の整備
平成19年度 予算額	1.5百万円 一般会計、年金特会、労働保険特会、その他（ ）
実施主体	本省、厚生局、労働局（監督署、安定所、均等室）、検疫所 都道府県、市区町村、独立行政法人、社会福祉法人、公益法人 その他（ ）
概要：医薬品、食中毒、感染症、飲料水その他何らかの原因により生じる国民の生命、健康の安全を脅かす事態に対して行われる健康被害の発生予防、拡大防止、治療等に関する業務を行うため、省内各部局間の横断的かつ緊密な連携及び短時間で的確な政策調整等を行う。	

個別目標2 地域における健康危機管理体制の確保を図ること						
個別目標に係る指標						
アウトカム指標 （達成水準／達成時期）						
※【 】内は、目標達成率（実績値／達成水準）						
		H15	H16	H17	H18	H19
1	健康危機管理支援ライブラリーシステムへのアクセス件数(単位:件) (一) ※施策目標に係る指標3と同じ。	6,272	10,278	15,309	30,287	52,425
2	健康危機管理保健所長等研修の受講者実数(単位:人) (一) ※施策目標に係る指標4と同じ。	260	291	285	232	190
（調査名・資料出所、備考） ・指標1及び2は、国立保健医療科学院の調べによる。 ・全ての指標は、実績数を記載している。						
施策目標・個別目標を達成するための主な事務事業の概要						
事務事業名 健康危機管理支援ライブラリーシステム						
平成19年度 予算額 5.6百万円（補助割合：[国 /][/][/]） 一般会計、年金特会、労働保険特会、その他（ ）						
実施主体 本省、厚生局、労働局（監督署、安定所、均等室）、検疫所 都道府県、市区町村、独立行政法人、社会福祉法人、公益法人 その他（国立保健医療科学院）						
概要：地域における健康危機管理事例への対応等を支援することを目的として、健康危機管理における平時、有事、事後の各時期において必要とされる健康危機に関する情報を地方公共団体に提供するため、国立保健医療科学院において健康危機管理支援ライブラリーシステムを運用している。						
事務事業名 健康危機管理保健所長等研修						
平成19年度 予算額 7百万円 一般会計、年金特会、労働保険特会、その他（ ）						
実施主体 本省、厚生局、労働局（監督署、安定所、均等室）、検疫所 都道府県、市区町村、独立行政法人、社会福祉法人、公益法人 その他（国立保健医療科学院）						
概要：地域における健康危機管理を担う保健所の職員等を対象として、健康危機管理の理解を深め、演習等を通じて多様化する健康危機事例への対応能力の向上を図るため、健康危機管理保健所長等研修を開催している。						